

2003年5月8日

ストレプトグラミン系抗生物質製剤『注射用シナシッド®』新発売のお知らせ

当社は本日、ストレプトグラミン系抗生物質製剤『注射用シナシッド®』（一般名：キヌプリスチン・ダルホプリスチン）を発売いたしますので、お知らせします。

腸球菌は、健常人の腸管や口腔、外陰部などに存在する常在菌であり、本来、病原性の弱い菌種です。しかしながら、免疫力の低下した患者さんにおいては、術後感染や日和見感染などを引き起こし、特に、バンコマイシン耐性の腸球菌の出現は大きな問題となっています。これらのバンコマイシン耐性腸球菌の一種である *Vancomycin-resistant Enterococcus faecium*(VREF)は、臨床分離頻度は低いものの、既存の抗菌剤に対しても自然耐性を示すことにより治療薬の選択範囲が狭いのが特徴となっています。

『注射用シナシッド®』は、アベンティス（本社フランス）が開発したキヌプリスチン及びダルホプリスチンを含有する世界初の注射用ストレプトグラミン系抗生物質製剤で、VREF に対して強い抗菌力を有しています。本剤は、米国、英国をはじめとする世界 30 ヶ国以上で既に承認、16 ヶ国で発売されており（2003年3月現在）、日本においては、当社が 2002年4月にアベンティス ファーマ株式会社と独占的販売権に関する契約を締結しています。

当社は、国内医療用医薬品事業のなかで最も大きな割合を占める感染症領域において、積極的なプロダクトラインの充実を図っております。アベンティス ファーマ(株)とは、アレルギー用薬『インターール®』（一般名：クロモグリク酸ナトリウム）及びグリコペプチド系抗生物質製剤『注射用タゴシッド®』（一般名：テイコプラニン）の販売でも既に提携を行っておりますが、VREF 感染症という特殊な疾患に対する薬剤である『注射用シナシッド®』についても、感染症領域に幅広い薬剤と経験を有する当社が販売を行うことより、感染症治療へより一層貢献しようとするものです。

なお、『注射用シナシッド®』の製品概要は下記の通りです。

[記]

1. 商 品 名 : 『注射用シナシッド®』
2. 一 般 名 : キヌプリスチン・ダルホプリスチン
3. 成分・含量 : 1 バイアル中、キヌプリスチン 150mg, ダルホプリスチン 350mg
4. 効能・効果 : VREF のうち本剤感受性菌による感染症（菌血症の併発を含む）
5. 用法・用量 : 通常、成人にはキヌプリスチン・ダルホプリスチンとして、1回 7.5mg/kg、
1日3回、60分かけて点滴静注する。

以 上